

## 第1回

# 在宅医療・救急医療 連携セミナー

高齢化の進展に伴い、高齢者の救急搬送が増加しています。在宅や施設で最期まで療養することを希望する本人の病状が急変した際、本人の意思に沿わない救急搬送が増加することが懸念されています。本人の希望する療養場所や延命措置に対する本人の意思を共有し、実現するためには関係機関間の連携体制の構築が必要です。北見市では令和5年9月に「在宅医療・救急医療ワーキングチーム会議」を開催しました。活動の一環で地域の関係者に対し、本課題の周知を目的としたセミナーを開催します。



### 救急搬送

する？ しない？

あれ？ 本人の希望は…



### 主催：

- 在宅医療・救急医療ワーキングチーム会議
- 北見市保健福祉部
- 北網保健医療福祉圏域連携推進会議 在宅医療専門部会 北見地域多職種連携チーム
- 北見市医療・介護連携支援センター

### お問い合わせ：

北見市医療・介護連携支援センター 関

電話：0157-51-1244

メール：Kitami.medicare@nouge.gr.jp

**目的：**在宅や施設で最期まで療養することを希望している本人の病状が急変した際に、本人の意思に沿わない救急搬送が行われる実態と、解決へ向けた医療介護関係者の周知を計り、連携体制構築へ向けた活動にご理解頂くことを目的として開催します。

**日時：**令和6年2月9日(金) 18:30~20:00

**場所：**北見市役所 5階 505会議室・入札室(オンライン参加有)

**対象：**医療機関、在宅、高齢者施設等に勤務する医療・介護関係者  
(会場40名・オンライン100名)

例 医師、看護師、ケアマネジャー、訪問看護師、介護職員など

## 内容

**開会あいさつ：**北見市高齢者等支援ネットワーク会議

医療・介護連携推進部会 部会長 木村 輝雄先生

**報告①：**在宅医療・救急医療に関わる実態調査結果(10分)

北見市医療・介護連携支援センター

**報告②：**救急現場における現状と課題(10分)

北見地区消防組合 救急企画課

**講演：**高齢者施設における在宅医療と救急医療(仮題)(30分)

講師 医療法人財団老蘇会 静明館診療所 大友 宣先生(札幌市)

**グループワーク：**在宅・施設における救急搬送の課題(30分)会場のみ

**閉会あいさつ：**北網保健医療福祉圏域連携推進会議 在宅医療専門部会

北見地域多職種連携チーム 代表 本間 栄志先生

## 大友 宣 先生 プロフィール 医療法人財団 老蘇会 静明館診療所 勤務



- 総合病院 聖隷三方病院
- 社団法人地域医療振興協会 シニアレジデント
- 社会福祉法人日本医療伝道会 衣笠病院内科
- 社会福祉法人日本医療伝道会 湘南国際村クリニック
- 湘南国際村クリニック所長
- 衣笠病院内科医長
- 厚生労働省委託 在宅医療連携拠点事業担当者
- 日本在宅医療連合学会 特任理事

## 参加申し込み

下記 URL をクリックまたは二次元バーコードよりお申込み下さい

[HTTPS://FORMS.GLE/QBUYCRAPJACHD79Y8](https://forms.gle/QBUYCRAPJACHD79Y8)

締め切り：令和6年2月2日(金)

